



KAISHI KUROTAKI

黒瀧 海詩 アソシエイト

メッセージ

司法修習後、東京の法律事務所にて、紛争解決や危機管理・不祥事対応を中心とする企業法務に携わっていましたが、かねてより医療や医薬品に強い関心があったことから、大阪に移り、医療・薬事分野に豊富な実績を有する当事務所に入所致しました。現在は、東京に戻り、東京事務所にて執務すると共に、ソフトウェアの設計・開発等を行うIT企業に兼務出向をしております。

当事務所においては、様々な分野のジェネラル・コーポレート、紛争解決、M&Aなどの企業法務を取り扱っておりますが、上記の入所理由とIT企業への兼務出向で培った経験から、特に医療、薬事・ヘルスケア、個人情報、IT分野に積極的に取り組んでおります。

経歴

1995年 生まれ

2014年 開成高等学校卒業

2018年 東京大学法学部卒業、司法試験合格

2019年 司法修習終了（72期）、弁護士登録 長島・大野・常松法律事務所入所

2021年 色川法律事務所入所

2022年 兼務出向（IT企業）

2023年 東京事務所駐在、兼務出向（IT企業）

主な案件実績

- M&A（特にヘルスケア業界）
- ヘルスケア事業への参入にあたっての規制（薬機法、食品衛生法、食品表示法等）対応・契約締結等に関するアドバイス
- 医薬品等の自主回収に関する相談
- 医療紛争、病院運営に関する相談（医師法、医療法、感染症法、健康保険法、患者・家族からのクレーム・診療に関する照会への対応、終末期医療等に係るもの）
- サイバー攻撃への対応のサポート
- セキュリティインシデントに関する社内規程の作成
- 発信者情報開示請求訴訟（プロバイダ側）
- 患者情報・従業員情報等の個人情報の取扱いに関する相談
- 特許・著作権・商標に関する相談・紛争等（特許・商標出願に関する相談、侵害の成否の検討、契約書の作成、契約交渉サポート等）

主な著作

- 「病院に対するサイバー攻撃とベンダの責任」病院82巻11号1002頁（医学書院）（共著）
- 「「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」改正対応の留意点」病院82巻7号610頁（医学書院）（共著）
- 「Q&A民事保全・執行 実務の勘どころ110—申立てから事件終了まで—」（新日本法規）（共著）
- 「病院情報システム開発の遅滞と契約解除」病院81巻10号912頁（医学書院）（共著）
- 「病院を標的としたランサムウェアによるサイバー攻撃——身代金要求への対応の法務と実務」病院81巻8号716頁（医学書院）（共著）

主な講演

- シャープ株式会社社内研修「薬機法セミナー 薬機法規制の概要と法務の視点」（共演）